

The 20th International Biology Olympiad Organizing Committee c/o Japan Science Foundation
2-1 Kitanomaru-koen, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0091, Japan TEL: +81-3-3212-8477 FAX: +81-3-3212-7790 E-mail: secretariat@ibo2009.jp

本リリースは、宮内記者会、文部科学記者会、科学記者会、内閣記者クラブ、農政クラブ、環境省記者クラブ、茨城県政記者クラブ、筑波研究学園都市記者会、東京写真記者協会、テレビニュース映画協会、日本雑誌協会、外国通信社幹事に配布しております。

平成 21 年 7 月 7 日

報道関係各位

国際生物学オリンピック 2009 組織委員会

「第 20 回国際生物学オリンピック」いよいよ 7 月 12 日に開幕！

国際生物学オリンピック 2009 組織委員会 (IBO: International Biology Olympiad 委員長: 井村裕夫・京都大学名誉教授)、国立大学法人筑波大学、財団法人日本科学技術振興財団が主催する「第 20 回国際生物学オリンピック (IBO2009 つくば)」が 7 月 12 日から 19 日までの 8 日間の日程で開幕します。今大会は日本での初めての開催となり、これまでの大会史上で最大規模となる 60 の国・地域 (うち生徒参加国・地域 56) から 221 名の代表生徒 (このほか各国・地域リーダー・オブザーバー 216 名) が参加します。

7 月 13 日に行われる開会式には、本大会の名誉総裁である秋篠宮文仁親王殿下ならびに妃殿下がご臨席のためお成りになります。

各国・地域の代表は 14 日から、高いレベルの生物学に関する理論及び実験試験に取り組みます。

また会期中には、エクスカッションと呼ばれる体験型見学会が行われ、茨城県自然博物館、サイエンス・スクエアつくば、栃木県日光市の戦場ヶ原、さかなと森の観察園等を訪れ、日本の最先端科学技術や日本固有の自然に触れてもらう機会が提供されます。18 日の午後に表彰式・閉会式が行われ、およそ 10% の成績上位者には金メダルが授与され、同様におよそ 20% に銀メダル、30% に銅メダルがそれぞれ授与されます。

「国際生物学オリンピック」は高校生を対象に、生物学分野への関心を高め、その才能を伸ばして、生物学に関わる将来の科学者を育てることを目的とした大会で、第 1 回大会が 1990 年に旧チェコスロバキア・オルモウツで 6 カ国が参加して開催されて以来、年々その規模が拡大しています。日本は 2005 年の中国・北京大会より参加しており、今大会でも 4 名の代表が出場します。

今年は進化論を唱えたチャールズ・ダーウィン生誕 200 年、そして主著である「種の起源」出版 150 年にあたります。このような記念すべき年に、「国際生物学オリンピック」が日本で開催されることで、今後の理科教育の発展と将来の科学者の育成に寄与するきっかけになるものと期待されます。

The 20th International Biology Olympiad Organizing Committee c/o Japan Science Foundation
2-1 Kitanomaru-koen, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0091, Japan TEL: +81-3-3212-8477 FAX: +81-3-3212-7790 E-mail: secretariat@ibo2009.jp

■「IBO2009 つくば 食育大使」に服部幸應氏が就任

日本の食育教育の第一人者である服部幸應氏（服部栄養専門学校校長）に、「IBO2009 つくば 食育大使」に就任いただきます。服部氏には今大会のプレイベントとして本年6月に行われた「全国高校生レシピコンテスト」で、名誉顧問ならびに審査委員を務めていただきました。今大会においても、参加する世界の高校生への食事の提供を通じて、「食育」の普及啓発に尽力いただきます。

■「全国高校生レシピコンテスト」受賞作品の追加提供

すでに発表されている通り、「全国高校生レシピコンテスト」金賞受賞作品のウェルカムパーティでの提供に続き、以下の受賞作品も披露、提供されることになりました。詳細は以下の通りです。

7月13日（月）ウェルカムパーティ（※既報の通り）

金賞「茨城彩々」 岡山県立津山東高校 雨滝 愛奈（あめたき まな）さん

7月16日（木）つくばナイト

銀賞「いばらピタパン」 奈良県立磯城野高校 岡本 麻里（おかもと まり）さん

銅賞「大地からの贈り物～茨城と佐賀のコラボレーション～」

佐賀県立牛津高校 岸川 詩織（きしかわ しおり）さん

安久 好美（やすひさ よしみ）さん

高山 奈月（たかやま なつき）さん

7月18日（土）フェアウェルパーティ

協賛特別賞/ヤクルト本社賞「お米とトマトのチーズケーキ」

茨城県立取手第二高校 小室 未来（こむろ みく）さん

*日本代表について

本大会に出場する日本代表は、国際生物学オリンピック日本委員会（JBO）が主催する「全国生物学コンテスト 生物チャレンジ2008」で、全国2,482名の応募者の中から3回にわたる選考試験を経て選出された以下の4名です。

氏名	ふりがな	性別	在学学校（所在地）	学年
大月 亮太	おおつき りょうた	男	千葉県立船橋高等学校（千葉県）	3年
中山 敦仁	なかやま あつひと	男	灘高等学校（兵庫県）	2年
谷中 綾子	やなか あやこ	女	桜蔭高等学校（東京都）	2年
山川 眞以	やまかわ まい	女	桜蔭高等学校（東京都）	3年

(50音順)

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

■国際生物学オリンピック2009組織委員会事務局

担当：滑川（なめかわ） 電話 03-3212-8477

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号 科学技術館内

ご参考

第 20 回国際生物学オリンピック概要

名 誉 総 裁	秋篠宮文仁親王殿下
名 称	第 20 回国際生物学オリンピック (The 20th International Biology Olympiad) URL: http://ibo2009.org/
開 催 期 間	2009 年 7 月 12 日(日)~7 月 19 日(日) 8 日間
開 催 場 所	茨城県つくば市(筑波大学を中心としたつくば研究学園都市)
参加表明国	60 カ国・地域(うち生徒参加国・地域 56)
参加人数	代表生徒 221 名 リーダー・オブザーバー 216 名
主 催	国際生物学オリンピック 2009 組織委員会 国立大学法人 筑波大学 財団法人 日本科学技術振興財団
共 催	茨城県 つくば市 筑波研究学園都市交流協議会 財団法人 つくば科学万博記念財団 独立行政法人 国立科学博物館
特別協賛	独立行政法人 科学技術振興機構
スポンサー	武田薬品工業株式会社 東レグループ(東レ株式会社/東レ・メディカル株式会社/株式会社東レリサーチセンター) 他 92 企業・団体 ※補足資料参照
サプライヤー	6 企業 ※補足資料参照
助 成	財団法人 倶進会 社団法人 東京倶楽部(講演会)
後 援	文部科学省 内閣府 外務省 厚生労働省 農林水産省 経済産業省 環境省 日本学術会議 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 日本経済新聞社 産経新聞社 中日新聞社 時事通信社 共同通信社 茨城新聞社 NHK IBS 茨城放送 常陽新聞 常陽リビング
関係学協会	日本味と匂学会 社団法人日本解剖学会 社団法人日本植物学会 社団法人日本生化学会 社団法人日本生物工学会 社団法人日本動物学会 社団法人日本農芸化学会 社団法人日本薬学会 社団法人日本薬理学会 特定非営利活動法人日本分子生物学会 特定非営利活動法人日本免疫学会 日本遺伝学会 日本医学会 日本宇宙生物科学会 日本古生物学会 日本細胞生物学会 日本植物生理学会 日本神経化学会 日本神経科学学会 日本進化学会 日本生態学会 日本生物教育学会 日本生物物理学会 日本藻類学会 日本農学会 日本発生生物学会 日本比較生理生化学会 日本比較内分泌学会 日本微生物生態学会 日本防菌防黴学会 有限責任中間法人日本生理学会 (50 音順)

The 20th International Biology Olympiad Organizing Committee c/o Japan Science Foundation
2-1 Kitanomaru-koen, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0091, Japan TEL: +81-3-3212-8477 FAX: +81-3-3212-7790 E-mail: secretariat@ibo2009.jp

ご参考

第 20 回国際生物学オリンピック 大会スケジュール

月日	曜日	選手	Jury
7月12日	日	12:00～18:30 選手団到着・登録(つくば国際会議場)	
		18:30～21:30 オリエンテーション(二宮ハウス)	18:30～21:00 レセプション
7月13日	月	10:00～11:30 開会式(つくば国際会議場)	
		12:40～14:00 ウェルカムパーティ(つくば国際会議場)	
		15:00～17:00 実験試験会場視察(筑波大学)	14:00～ 実験試験問題の討議・翻訳(つくば国際会議場)
7月14日	火	9:30～17:30 実験試験(筑波大学)	7:45～19:45 エクスカーション
		20:00～22:00 折り紙ナイト	
7月15日	水	8:30～17:30 エクスカーション (サイエンスツアー:茨城県自然博物館、 サイエンス・スクエア、地質標本館、筑波宇宙センター)	8:30～ 理論試験問題検討(つくば国際会議場)
7月16日	木	9:30～16:00 理論試験(筑波大学)	9:20～12:30 エクスカーション
			13:00～16:00 実験試験結果検討(つくば国際会議場)
		18:00～20:30 つくばナイト(筑波大学)	
7月17日	金	8:30～21:20 エクスカーション (栃木県日光市:戦場ヶ原、日光湯元ビジネスセンター、 さかなと森の観察園、東照宮)	10:00～12:00 理論試験結果検討(つくば国際会議場)
			14:00～18:00 コーディネーター会議(つくば国際会議場)
			19:00～23:00 メダル授与承認会議(つくば国際会議場)
7月18日	土	8:50～11:30 エクスカーション (サイエンスツアー:つくばエキスポセンター)	9:20～12:30 エクスカーション
		14:00～15:30 講演会(つくば国際会議場)	
		16:00～17:30 表彰式・閉会式(つくば国際会議場)	
		17:30～18:30 記者発表会(つくば国際会議場)	
		18:30～21:00 フェアウェルパーティ(つくば国際会議場)	
7月19日	日	選手団出発	

The 20th International Biology Olympiad Organizing Committee c/o Japan Science Foundation
2-1 Kitanomaru-koen, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0091, Japan TEL: +81-3-3212-8477 FAX: +81-3-3212-7790 E-mail: secretariat@ibo2009.jp

ご参考

第 20 回国際生物学オリンピック 参加国・地域

1	Argentina	31	Liechtenstein	57	Afghanistan	オブザーバ参加国
2	Armenia	32	Lithuania	58	Hungary	オブザーバ参加国
3	Australia	33	Mexico	59	Saudi Arabia	オブザーバ参加国
4	Azerbaijan	34	Mongolia	60	UAE	オブザーバ参加国
5	Belarus	35	New Zealand			
6	Belgium	36	Nigeria			
7	Brazil	37	Pakistan			
8	Bulgaria	38	Poland			
9	Canada	39	Romania			
10	China	40	Russia			
11	Chinese Taipei	41	Singapore			
12	Cyprus	42	Slovak Republic			
13	Czech Republic	43	Slovenia			
14	Denmark	44	Spain			
15	Estonia	45	Sri Lanka			
16	Finland	46	Sweden			
17	France	47	Switzerland			
18	Germany	48	Tajikistan			
19	Greece	49	Thailand			
20	India	50	The Netherlands			
21	Indonesia	51	Turkey			
22	Iran	52	Turkmenistan			
23	Ireland	53	Ukraine			
24	Italy	54	United Kingdom			
25	Japan	55	USA			
26	Kazakhstan	56	Vietnam			
27	Korea					
28	Kuwait					
29	Kyrgyzstan					
30	Latvia					

※1～56まではアルファベット順

The 20th International Biology Olympiad Organizing Committee c/o Japan Science Foundation
2-1 Kitanomaru-koen, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0091, Japan TEL: +81-3-3212-8477 FAX: +81-3-3212-7790 E-mail: secretariat@ibo2009.jp

ご参考

国際生物学オリンピック概要

- 名称:** 国際生物学オリンピック(IBO: International Biology Olympiad)
- 目的:** IBOは、高校生を対象に生物学分野への関心を高め、参加した 高校生の才能を伸ばし、生物学に関わる将来の科学者を育てるとともに、各国の生物学に関わる情報交換を推進することを目的としている。
- 表彰:** 参加国の国内大会で選ばれた4名が個人で参加し、理論および実験試験の成績を総合評価して、成績の上位から概ね10%、20%、30%にそれぞれ、金メダル、銀メダル、銅メダルを授与している。
- 歴史:** 1985年から旧チェコスロバキアとポーランドで開催した最初の国際生物学コンテストが前身である。その後、ユネスコの要請によって1989年にIBO本部が創設され、1990年に旧チェコスロバキアのオルモウツで第1回大会が開催された。以降は毎年開催されている。

開催年	開催国(都市)	参加 国・地域数	日本の成績			国内選考の 応募者数
			金	銀	銅	
1990	旧チェコスロバキア (オルモウツ)	6				
1991	ロシア (マチャトスカラ)	9				
1992	スロバキア共和国 (ポブラド)	12				
1993	オランダ (ユトレヒト)	15				
1994	ブルガリア (ヴァルナ)	18				
1995	タイ (バンコク)	22				
1996	ウクライナ (アルテク)	23				
1997	トルクメニスタン (アシガバート)	28				
1998	ドイツ (キール)	33				
1999	スウェーデン (ウプサラ)	36				
2000	トルコ (アンタリア)	38				
2001	ベルギー (ブリュッセル)	38				
2002	ラトヴィア (リガ)	40				
2003	ベラルーシ (ミンスク)	41				
2004	オーストラリア (ブリスベン)	40				
2005	中国 (北京)	50	0	0	2	399
2006	アルゼンチン (リオ・クアルト)	47	0	0	3	547
2007	カナダ (サスカトーン)	49	0	1	3	963
2008	インド (ムンバイ)	55	0	3	1	1,488
2009	日本 (つくば市)	56	/	/	/	2,482

* 日本は2005年より参加

ご参考

「IBO2009 つくば 食育大使」服部幸應氏プロフィール



■プロフィール

氏名

服部幸應(はっとりゆきお)

略歴

(学)服部学園 服部栄養専門学校 理事長・校長／医学博士。健康大使。

東京都出身。立教大学卒。昭和大学医学部博士課程修了。

食育を通じた生活習慣病や地球環境保護の講演活動に精力的に取り組んでいる。

(社)全国調理師養成施設協会会長、内閣府「食育推進会議」委員、「早寝・早起き・朝ごはん全国協議会」副会長など厚生労働省・農林水産省・文部科学省の委員、東京都「調理師国家試験検討会」・「食品安全情報評価委員会」委員他多数。

専門分野

料理分野、健康分野、医学分野

主な学会活動歴

日本栄養改善学会学術総会、日本健康科学学会

その他(著書等)

著書に「食育のすすめ」(マガジンハウス)、「食育の本」(ローカス)等。